

企業分析ノート

業界や企業の膨大な情報整理に便利なのが「企業分析ノート」です。業界別に一冊ずつ用意し、前半には新聞や雑誌の切り抜きを貼り、後半には下記の「企業分析シート記入例」を参考に企業情報をまとめましょう。

企業分析シートの記入例

| | | | | | |
|---|---|------------------------------------|-----|---|--|
| 企業名 | 株式会社〇×情報システム | | 業界名 | 情報サービス関連 | |
| 事業内容 | | | | | |
| インターネットを活用した各種情報提供、およびネットオークションなどの企画、運営管理 | | | | | |
| 設立 | 資本金 | 代表者氏名(出身校) | | | |
| 2×××年 | 3億2,000万円 | 〇〇××(〇〇大学、〇〇学部) | | | |
| 売上高 | 経営利益 | 採用人数、採用方法、採用時期 | | | |
| 132億6,900万円 | 3億6,500万円 | 15名、面接と筆記試験(面接重視)、3月ごろから会社説明会を随時開催 | | | |
| 経営理念、ビジョン | | | | | |
| 新規事業の積極的な開発と市場開拓。企業と社員の共栄を目指す。 新たな発想を事業に転化する。 | | | | | |
| 社訓 | 能動、行動、始動。 | | | | |
| 長所 | 1.時代性と話題性のある事業。 2.将来性に期待できる。 3.創業以来連続売上増。 4.風通しのいい社風。 5.平均年齢の若さ (若手にもチャンスが多い?) | | 短所 | 1.新しい会社 (安定性に欠ける?) 2.交通が不便。 3.平均年齢の若さ (離職率が高い?) | |
| 将来展望 | | | | | |
| 情報産業の先駆的存在として、インターネットを通じた情報提供業務などを主軸に独自のポジションを確立している。昨年から電子マネーによる書籍販売を開始した。今後も業界の垣根を越えた、ボーダーレスな戦略が見込まれる。 | | | | | |
| トピックス | | | | | |
| 社内研修に加え、外部研修にも力を入れているほか、著名人を招いて行われる特別講座も自社で開講。社員だけでなく、一般にも門戸を開いていて、好評である。 | | | | | |
| 志望理由・やりたいこと・関心事項 | | | | | |
| 異業種の出版産業を取り込んで、今後はどのような事業展開をしていくのだろうか。私はホームページ制作や出版業に関心があるので、ぜひ企画部門で働きたい。現在、「基本情報処理技術者」の取得に向け専門的な勉強をしている。 | | | | | |
| 所在地 | | | | | |
| 〒000-0000 〇〇県〇〇市〇〇〇町2-3 JR〇〇駅からバスで20分 | | | | | |
| その他 | | | | | |
| 一次面接の面接官は20歳代の若手社員で新規事業の立役者らしい。若い社員がこの会社の中心のようだ。職業観や志望動機などよりも、趣味や嗜好についての質問が多かった。個性を重視されているように思う。OGによれば、二次面接では予告なしで社長が同席するらしい。 | | | | | |